

パドヴァの街

街の紹介：ヴェネツィアから電車で1時間。夏には川を下ってそのままヴェネツィアに出るツアーもあります。学生の街としても有名で、パドヴァ大学は1200年代に創設されました。有名なガリレオ・ガリレイ、ダンテなどが教鞭にたったことでも知られています。写真は街のシンボル、サンタントニオ教会。代表的なロマネスク建築。



©Fototeca ENIT

パドヴァ・カード PADOVA CARD

<基本情報>

・パドヴァ市内の交通や観光施設、ショッピングなどの幅広い場所で利用できる。オンライン購入後、指定場所で引き取るか、あるいは現地のエレミーティ市立博物館での入手が可能。

・48時間：16€ 72時間：21€ （大人が持参している場合、14歳以下の子供も同伴使用可能）

公式サイト www.padovacard.it/

- ・観光バス割引価格
- ・市内バス・トラムが無料
- ・バイク・シェアリング（自転車）貸出し割引
- ・指定12カ所の美術館・博物館で無料入場：中にはスクロヴェーニ礼拝堂、世界遺産の植物園。
- ・その他提携美術館・博物館では割引価格で入場可能
- ・指定のお店（アクセサリ、本、洋服などかなり多くの場所）、レストランで割引価格での購入可

<購入場所>

参加している美術館・博物館、宿泊施設。またヨーロッパの中でも古くからある温泉場でもあるこの地域、温泉施設でも購入可能。その他、オンラインでも購入可能



スクロヴェーニ礼拝堂 ©De Agostini Picture Library

<お勧めスポット>

・スクロヴェーニ礼拝堂：（電話などでの予約必須なため、予約料1€のみ実費） www.cappelladegliscrovegni.it

見所は、14世紀初頭に描かれたジョットのフレスコ画。イタリア絵画の最高傑作のひとつに数えられ、この礼拝堂内部の絵画は38の正方形に仕切られています。続くルネサンスの絵画に大きな影響を与えたジョットの作品は、見ごたえあり。25人ずつ、人数制限して入るため、事前予約必須。

・リソルジメント博物館：パドヴァ・カードで無料入場。イタリア独立に関する資料を見ることができ、この博物館が入る建物の主、カフェ・ペドロッキが素晴らしい。カフェ・ペドロッキは、1773年創業、知識人の集う場所（この町代表スポット）で、ネオ・クラシック建築の建物は、今でもモード、演劇、オペラなど様々なイベント会場となっています。

<イベント>

パドヴァと県内のクリスマイルミネーション：11月26日～2013年1月6日

11月の最終週から、翌年1月6日のエピファニアまで毎週末、クリスマイルミネーション、コンサート、そしてクリスマス市が並びます。